



平成21年10月30日

各 位

会 社 名 リバーエレテック株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 若 尾 富士男
 (J A S D A Q ・ コード番号 : 6 6 6 6)
 問 合 せ 先 取締役総務本部長 高 保 譲 治
 T E L 0 5 5 1 - 2 2 - 1 2 1 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期 連結業績予想の修正

(1) 第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	1,948	△835	△850	△1,007	△136円66銭
今回修正(B)	2,416	△490	△474	△414	△56円27銭
増減額(B-A)	468	345	375	592	—
増減率	24.0%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,591	△47	△29	△242	△32円31銭

(2) 通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	4,743	△1,498	△1,531	△1,708	△231円75銭
今回修正(B)	5,125	△1,060	△1,050	△1,095	△148円56銭
増減額(B-A)	382	438	481	613	—
増減率	8.1%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	5,884	△795	△794	△1,425	△190円67銭

2. 平成22年3月期 個別業績予想の修正

(1) 第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	1,916	△445	△463	△544	△73円91銭
今回修正(B)	2,365	△358	△358	△361	△49円10銭
増減額(B-A)	448	86	105	182	—
増減率	23.4%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	3,416	195	199	118	15円85銭

(2) 通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	4,559	△916	△957	△1,039	△140円95銭
今回修正(B)	4,912	△748	△754	△804	△109円16銭
増減額(B-A)	353	167	202	234	—
増減率	7.7%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	5,492	△63	△43	△328	△43円87銭

3. 修正理由

(1) 連結業績予想

当第2四半期における売上高は、無線・チューナーモジュール及び携帯電話向けの受注が好調に推移し、期初の想定に対し、販売数量が伸びたことや水晶製品の平均売価が若干上回ったことなどにより、売上高は前回予想に対し468百万円増の2,416百万円となる見込みであります。

損益面につきましては、受注増加に伴う単位当たりの固定費負担の低減やグループをあげて経費削減に取り組んだ結果、営業損失は同345百万円改善の490百万円、経常損失は同375百万円改善の474百万円となる見込みであります。四半期純損失は上記理由に加え、期初に想定していた有形固定資産除却損の計上を第3四半期以降に延期したこと、海外子会社の株式取得に伴う負ののれんを特別利益に計上したことなどにより同592百万円改善の414百万円になる見込みとなりましたのでそれぞれ修正いたします。

通期の見通しにつきましては、第3四半期が上記第2四半期の好調さを受けてスタートするものの、市況の先行きに不透明さを残している状況を勘案し、当第2四半期累計期間の業績予想を踏まえて見直した結果、平成21年5月12日に公表した連結業績予想につきましても、上記のとおり修正いたします。

なお、見通しの前提となる為替レートにつきましては、第2四半期は1米ドル＝96.01円、第3四半期以降は1米ドル＝90.00円で見積りを行っております。

(2) 個別業績予想

個別業績予想の修正につきましては、前記連結業績予想の修正理由とほぼ同様の理由により、平成21年5月12日に公表した個別業績予想における売上高、営業損失、経常損失、四半期（当期）純損失を上記のとおりそれぞれ修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上